

クラウド型の入退室管理システム「ALLIGATE（アリゲイト）」が顔認証に対応

株式会社アート(武蔵小杉オフィス:神奈川県川崎市、代表取締役社長:関本 祥文、以下アート)が提供するクラウド型の入退室管理システム「ALLIGATE(アリゲイト)」は、この度、電気錠タイプの『ALLIGATE Lock Pro(アリゲイト ロックプロ)』にて顔認証に対応しました。生体認証を用いた本機能により、なりすましを防止するとともに、ハンズフリーでのご利用が可能となります。

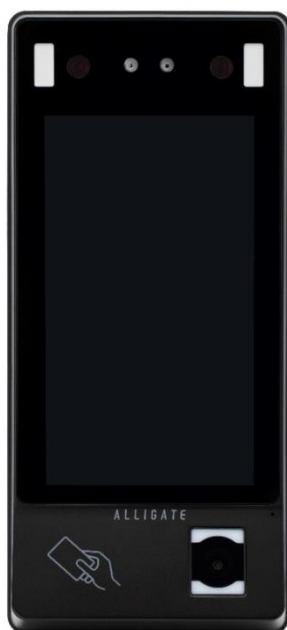
■顔認証の概要

本機能は電気錠タイプの ALLIGATE Lock Pro にて、オプションとしてご利用いただけます。

利用者の顔画像を ALLIGATE の Web 管理ツール(Web ブラウザ)に登録後、扉付近に設置する顔認証リーダーに内蔵されたカメラで利用者の顔を認証することで入室(退室)が可能となります。登録する顔画像は暗号化された情報として Web 管理ツールに記録されます。

生体認証のため、IC カードやスマートフォンを携帯し忘れたり、紛失したりするリスクから解放されるとともに、なりすましを防止し、さらにセキュリティを高めた運用が可能となります。また、非接触型のため、オフィス、工場、ジム、コワーキングスペース等、様々なシーンにて、ハンズフリーで利便性高く、効率的にご利用いただけます。

費用等、詳細につきましてはお問い合わせください。



<ALLIGATE Lock Pro顔認証オプションの特長>



認証速度1秒未満、0.5~3mの範囲で顔認証可能



マスク着用のまま顔認証可能



なりすまし防止アルゴリズム搭載

※印刷物、ビデオ、3Dマスクによるなりすましに対応

■今後の展開

ALLIGATE では機能追加のほか、セキュリティ設定作業の簡素化、登録や変更漏れの防止、入退室口グの活用など、今後も進化していきます。加えて、他社のサービスやシステムとの連携を強化することにより、多様なニーズに対して、的確に、そしてスピーディーに対応していきます。

■ALLIGATE(アリゲイト)について

ALLIGATE(アリゲイト)は、カギの発行・無効化、入退室履歴の確認など入退室管理に必要な機能を備えた、月額制のクラウド型の入退室管理システムです。IC カードやスマートフォンが物理鍵の代替となり、Web 管理ツール(Web ブラウザ)でいつでもどこでもカギの発行や無効化ができます。複数拠点の一元管理のほか、オフィスやビジネスに不可欠な利便性の高い機能を豊富に揃えています。また、機器の取り付けや導入後の現地での保守サポートにも対応しています。

ALLIGATE の詳細については以下の Web サイトをご覧ください。



ALLIGATE

<https://alligate.me/>

【株式会社アートの会社概要】

企業名	: 株式会社アート
代表者	: 代表取締役社長 関本祥文
武蔵小杉オフィス	: 神奈川県川崎市中原区中丸子 13-2 フロンティア武蔵小杉N棟 12 階
創業	: 1976 年 1 月 14 日
設立	: 2003 年 8 月 1 日
資本金	: 42,360,000 円
従業員数	: 160 名 (2023 年 3 月)
事業内容	: 各種建築物の出入管理システム及び統合管理システムの開発 上記システムに付随する各種装置の設計及び製造販売 介護用システム機器の製造販売 前記に関する施工及びサービス業務 建築金物及び建築設備資材の販売・施工
ホームページ	: https://www.art-japan.co.jp/
「ALLIGATE」	: https://alligate.me/

※「ALLIGATE」は、株式会社アートの登録商標です。

※「ALLIGATE」は、株式会社アートが取得している特許技術を利用したサービスです。

◆本記事に対するお問い合わせ先:

株式会社アート 事業開発部 (担当: 中村 太一)

TEL: 044-430-5321(代) FAX: 044-430-5322

E-Mail: alligate@art-japan.co.jp

Web : <https://alligate.me/>

※記載された内容は 2024 年 10 月現在のものです。

記事の掲載をご検討いただければ幸いです。